

昭和41年	アジア女子ローンテニス同好会発足 同好会として発足以来、本学初の女子だけのクラブ。本当にテニスを愛し、かつ精神的な和を求めて女子学生が集った。発足当時は、3号館裏のテニスコートを利用して練習を行っていた。
昭和54年	アジア女子ローンテニス部に昇格
昭和62年	男子硬式庭球部とともに特別強化団体となる。
昭和63年度	セレクション制度の導入 素晴らしい技術を持った高校生の実力向上が目的であった。以来、部は一段と強化され、毎年行われる春季リーグ戦では、全勝優勝し、5部から平成元年に4部昇格、平成2年には3部に昇格、そして2部、1部と昇格を果たしていくのである。

リーグ戦結果	昭和64年度	5部リーグ 優勝	4部リーグ昇格
	平成2年度	4部リーグ 優勝	3部リーグ昇格
	平成3年度	3部リーグ 優勝	2部リーグ昇格
	平成4年度	2部リーグ 優勝	1部リーグ昇格
	平成5年度	1部リーグ 優勝	全日本大学テニス王座決定試合 初優勝
	平成6年度～12年度	1部リーグ 優勝	
	平成14年度～15年度	1部リーグ 優勝	等々
歴代部長・副部長	部長 昭和41年～63年	山田清市教授	
	平成元年～平成6年	田部井圭子講師	
	平成7年～平成22年3月	中村建教授	
	平成23年4月～	金子国彦	
	副部長 平成2年4月～平成23年3月	金子国彦	

練習は日の出テニスコートで毎日行われ、部員のほとんどが、関東学生クラス以上の戦績を収め、常に一人ひとりが全日本クラスを目指している。

このような素晴らしい環境で活動できることは、大変喜ばしいことである。そして現在の私たちがあるのも、これまでの先輩方の並々ならぬ努力によるものである。部の土台がしっかりとしていたからこそ、充実した活動ができ、よい結果につながっているのだと思う。そのことに對し、常に感謝の念を忘れずに頑張っていきたいと思う。他の部に比べ歴史は浅いが、これからなお一層、精進していくとともに、これまでの伝統を守り続け、また、作り続けたいと思っている。

「亜細亜学園四十年史」「亜細亜学園五十年史」を元に作成